

# 令和5年度 女性委員・会員等と議会の意見交換会 (記録)

- 1 開催日時 令和5年11月19日(日曜日) 午前10時00分～午前11時30分
- 2 会場 胎内市役所3、4階(①全員協議会室、②委員会室、③301会議室)
- 3 実施要領 常任委員会別に3グループに分け、それぞれのテーマを設定し意見交換を実施。
- 4 参加者 13名(市内の女性委員・会員等【9団体】)  
胎内市消防団、胎内市介護予防・日常生活支援体制整備推進協議会、胎内市民生児童委員協議会連合会、中条町商工会女性部、黒川商工会女性部、農村地域生活アドバイザー、保健推進員、ひだまりこども園、青少年育成胎内市民会議
- 5 意見交換内容

## 【1班】テーマ：『子育て・教育・学び・防災について』

### 【参加者】

\*女性：5名

\*議員：総務文教常任委員会(5名)

委員長 坂上 隆夫、副委員長 笥 智也  
委員 丸山 孝博、天木 義人、八幡 元弘

### 【発言要旨】

- 1 中学校をまとめることの必要性に対して違和感を持っている。子ども達の見聞も聞いてほしい。
- 2 中条中学校の規模くらいがちょうどいいと思う。築地、きのと、黒川への配慮が必要。
- 3 保育園・小学校・中学校とずっと一緒の良い面と悪い面がある。
- 4 中学生くらいから多くの人と関わっていくのは良いことだし、必要と感じる。
- 5 大人になっても仲良しでいられるメリットがある。
- 6 キラキラカードの年齢制限の上限を上げてほしい(広域で実施)。
- 7 屋内施設がない。子ども達の遊び場が欲しい。
- 8 こども医療費について、通院1回530円が無料になると助かる。

- 9 放課後児童クラブ利用について、スペースがもっと広いとよい。また、子ども達の多様性に合わせた職員配置とその方々への賃金等の充実が必要。
- 10 Uターン人口を増やす努力をしてほしい。
- 11 タブレット使用の授業について、宿題まで使うのはどうかなと思う。使用に関するルールの明確化をしてほしい。
- 12 タブレットの持ち帰りが必須となっており、宿題など使用目的があれば良いが、ただの重りと化している。使用方法などの学校全体の統一をしてくれたらいいと思う。
- 13 入学時の備品購入などの制限をしても良いのではないか。結構な負担だ。
- 14 就学前検診など初期費用がかかるのが怖い。
- 15 給食着が個人持ちなのはどうしてなのか。
- 16 カーボンデールとのつながりがなくなったのはさびしいし、もったいないと思う。笛吹市などの友好都市などとの交流も大切だと感じる。
- 17 防犯カメラについては市としてはどうなのか。また防災無線の発信が極端に遅いのはどうしてなのか。
- 18 乳幼児検診の際、子育て等の聞き取りなど、すごく丁寧に対応していると感じた。

## 【2班】 テーマ：『健康・福祉・環境について』

### 【参加者】

\*女性：4名

\*議員：厚生環境常任委員会（4名）

委員長 渡辺 栄六 、 副委員長 羽田野 孝子

委員 薄田 智 、 渡辺 秀敏

### 【発言要旨】

- 1 地域でサロンをしているが、集まりが10人だったのが亡くなったり入所等で4人に減った。男性の参加は難しい。参加した人からは笑顔が見られる、外に出るのが大事だと思う。
- 2 弁当配達しているが、一人ぐらし男性が気になる。掃除等手伝っているが、一人が関わるのでなく近所の大勢の方から関わってもらえればと思う。
- 3 サロンに男性は集まってくれない。役割をもってもらうとか工夫が必要なので、区長さんに入ってもらってアイデアを出していただければいい。

- 4 市内に産科・婦人科がないのは不便で心細い。
- 5 子育てしているが、樽が橋遊園で子供が喜ぶイベントなどいろんな企画があるといいと思う。
- 6 お年寄りはいり物が大変。のれんす号があるが予約したり大変だろうと思う。
- 7 のれんす号は15分ぐらい前から出ているように言われる。やさしくしてあげないと乗りたくないと言われる。対応の悪い運転手は名前を知らせてもらう仕組みがあったらいいのではないか。新発田病院へ行けるようにとの要望がある。買い物に行くのに荷物が多いのは困ると言われるのは理不尽と思う。
- 8 とくしまは評判がいい。菅田には八百健が来ているが喜ばれている。
- 9 ふるさと納税が多いのに感心した。人口増に活用してもらえるといい。
- 10 市内に、おしゃべりをしてコーヒーが飲める元気づくりの場所が多くあるといい。
- 11 米粉をもっと開発して、さらに普及できるといい。
- 12 胎内市は自然が魅力と思うが、昆虫採集で奥胎内へ行く人があったと聞いた。野鳥を愛する人から自然環境を守るため、自然保護条例をつくってほしいと言われた。検討してほしい。

## 【3班】テーマ：『産業・雇用・生活基盤について』

### 【参加者】

\*女性：4名

\*議員：まちづくり常任委員会（4名）

委員長 坂上 清一、副委員長 森本 将司  
委員 渡辺 宏行、増子 達也

### 【発言要旨】

- 1 防災無線の電波が入らない。
- 2 熊の出没が増えているので放送で知らせてほしい。
- 3 黒川の教員住宅があるが、空きがあっても入る人がいないので壊して売るといった考えはないのか。
- 4 洋上風力によって市が活性化するようなものにしてほしい。
- 5 ゼロコロナ融資の返済が始まったが、コロナで売り上げが落ち込んだままでは返済が厳しいので、救済するような仕組みが欲しい。
- 6 物価が上がって生活が苦しくなっているので、以前のようなプレミアム商品券を発行す

るような考えはないのか。

- 7 クアハウスの閉館時間が 21 時までなので延長したほうが仕事帰りの若い人の利用につながるのでは。
- 8 観光大使の決め方はどうなっているのか。
- 9 チューリップフェスティバルや星まつりなど県外の人を訪れるイベントも多いので市の施設などに誘導すれば活性化するのは。
- 10 旧黒川村は都市ガス化できないのか。
- 11 最近議会のフェイスブックの更新が遅いような気がする。
- 12 イルミネーションなど広報をもっとすべき。